（公　印　省　略）
三総第１９３号
令和８年１０月１６日

三田市議会議長
　肥　後　淳　三　様

三田市長　田　村　克　也

意見交換会「さんだ声ひろば with 市議会」における要望事項について（回答）

令和８年９月２５日付け三議第２５８号で要望のありました標記のことについて、下記の通り回答いたします。

記

１　要望事項

不登校児童・生徒の給食費の補助について、支援の対象は不登校児童生徒にとどまらず、食物アレルギーにより給食提供を受けられない児童生徒や病気療養等で長期間の入院を余儀なくされる児童生徒も含め、幅広く検討・対応するよう要望する。

（回答）

現在、小中学校の学校給食無料化に伴い、非喫食者に対して、国の小学生の非喫食者支援事業も含めた市独自の支援制度について、支援の内容や実施時期等について具体的に検討を進めているところです。（担当：学校給食課）

２　要望事項

中学生および高校生（中高生世代）全体を広く対象に含め、行政として実効性のある居場所づくりの具体策や支援体制の検討を速やかに進めることを強く要望する。

（回答）

中高生の居場所づくりにつきましては、学校に限らず、地域全体で安心して過ご

せる場を確保することが重要であると認識しております。中学生につきましては、市立中学校の在籍者を対象にアンケートを実施し、高校生につきましては、高校生議会やタウンミーティング等を通じて当事者の声を伺い、放課後の生活実態やニーズの把握に努め、居場所づくりの検討に活かしてまいります。

居場所の選定にあたりましては、学校施設に加え、公共施設等の地域資源の活用も視野に入れ、学習・交流・気軽に立ち寄れる場など、多様なニーズに対応できる形を検討してまいりたいと考えていますが、安全管理などを担う運営人材の確保という困難な課題もあり、庁内関係部署が連携し、実効性のある居場所づくりの具体策や支援体制の検討を速やかに進めてまいります。（担当：こども政策課）

３　要望事項

小野公園のトイレ整備について、小野公園の観光地としての魅力をさらに高めるため、多目的トイレの整備等、設備機能の早期改善を要望する。

（回答）

小野公園の魅力向上ならびに快適な施設への改善等につきましては、本市としましても、小野公園は三田市の新たな観光スポットの一つとして、大きな魅力を秘めた都市公園であると考えております。しかしながら、トイレの設備機能について、和式便器が中心で、多目的トイレが未整備であるなど、バリアフリーとなっておらず、利便性に課題があることを十分に認識しております。

一方で、多目的トイレの整備を含め、現代のバリアフリー基準に適合させるためには、多額の財政負担が想定されるため、国の補助金制度などの活用について、情報収集や適用可能性の検討を進めているところです。

今後、バリアフリー基準を満たしていない公園のトイレを対象に、公園の規模や立地、利用状況、並びに周辺施設の状況などを総合的に勘案し、優先順位を付けつつユニバーサルデザイン化を検討する中で、小野公園の魅力向上と快適な利用環境の確保に向け、ご提案をいただいた整備手法や財源確保策も参考にさせていただきながら、トイレ設備の機能改善を進めてまいります。（担当：建設課）